要請番号（JL12423A10）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	G158 理科教育	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2023/4・2024/1・2024/2 ・2024/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

セントラル州政府

2）配属機関名（日本語）

マイノハナ高等学校

3）任地（ セントラル州カイルク郡ベレイナ地区 ） JICA事務所の所在地（ ポートモレスビー市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 3.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

同校はセントラル州カイルク郡の郡都ベレイナに位置し、全校生徒約600名、教員数33名を擁するカトリック系の高等学校である。年間予算は約1,000万円で、日本の中学3年生～高校3年生に相当する生徒(グレード9～12)に対して中等教育の機会を提供している。州内各地から生徒が通う他、約360名の生徒は敷地内に併設する寮に寄宿している。同任地への隊員派遣は1991年以来行われておらず、その他の日本の支援が同配属先に入った実績はない。同敷地内には職業訓練施設も併設しており、機械科や家庭科などの職業訓練も実施されている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

セントラル州は慢性的な予算不足とガバナンスの脆弱さから、教育について十分な施策が実施されておらず、他州と同様に各学校の予算・教員数不足が常態化しており、理科3科目(化学・生物・物理)を十分な知識と経験を持って教えることができる人材が不足している。また、当国の理科教育は理論授業を中心としたカリキュラムで構成されており、教材やリソースも限られていることから、日本の教育機関で実施されているような実験授業を生徒が経験する機会は限られている。以上を踏まえ、日本の理科教育のアイデアを取り入れた質の高い教育環境を生徒に提供することを目的として隊員の要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.日本の中学3年生～高校3年生に相当する生徒(グレート9～12)に対して理科(物理の比重が高いが化学や生物も担当、週15コマ程度、1コマ40分)の授業を実施する。
2.効果的な教材の作成方法を同僚教員に共有し、協力しながら理科クラスの授業の質の向上を目指す。
3.実験器具が無い中で創意工夫を凝らし、現地で手に入るものを活用した実験授業の機会を生徒に提供する。
4.日本文化紹介のイベント等を企画し、同校の生徒や教員の日本に対する理解の深化を図る。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、共用パソコン(職員室内)、プリンター

4）配属先同僚及び活動対象者

【配属先の同僚】
校長50代男性、理科教員6名(40代3名、30代3名)

【活動対象者】
生徒約600名 一クラス約30～40名

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（中学校又は高等学校教諭（理科））

[学歴]：（大卒）　備考：高等学校教員採用条件

[性別]：（男性）　備考：安全対策上の理由

[経験]：（　　）　備考：

[汎用経験]：

・理科実験の経験や薬品・器具の知識

[参考情報]：

・物理を担当(余裕があれば化学・生物も)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

赴任後、現地語研修(ピジン語)を行う。住居は配属先提供の職員住居を予定。今後、他職種の隊員が配属先に派遣された場合はシェアハウスとなる可能性がある。任地は不定期な停電・断水がある。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.